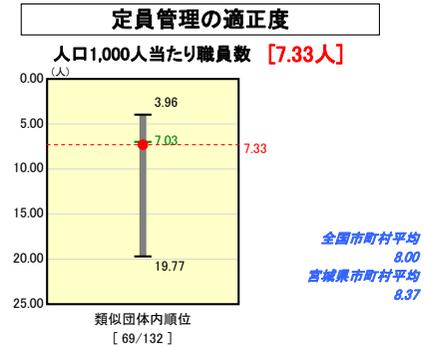
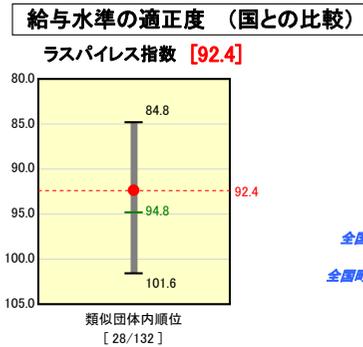
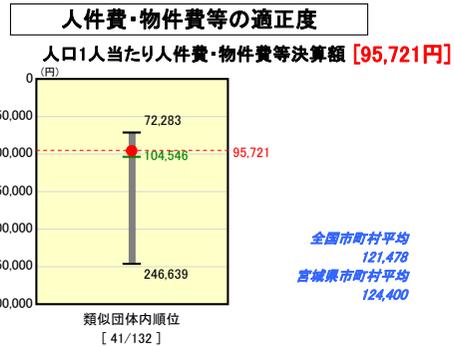
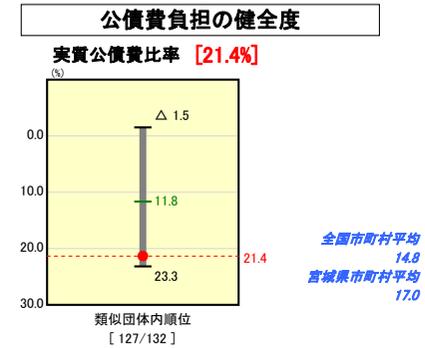
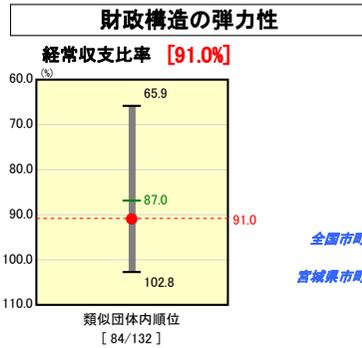
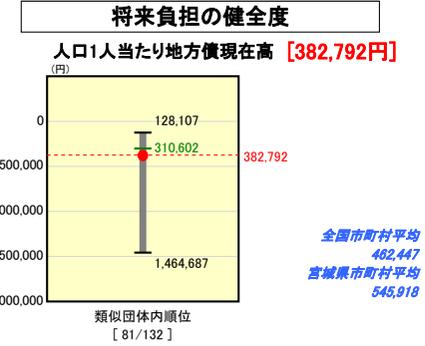
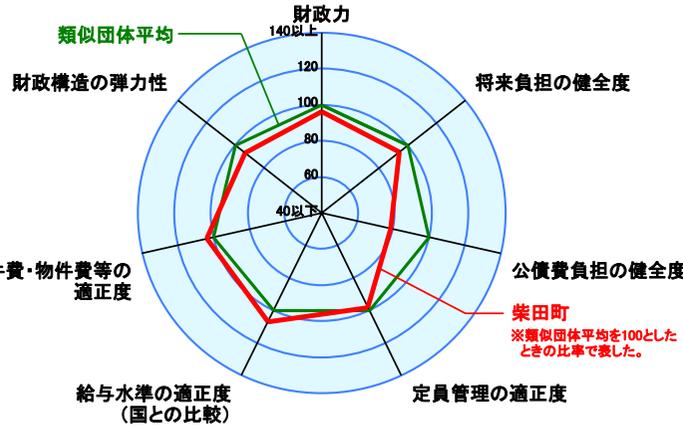
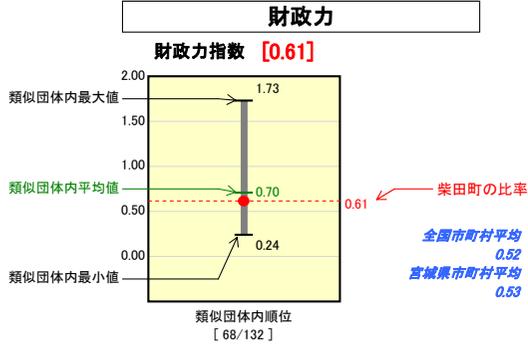


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

宮城県 柴田町

人口	39,278	人(H18.3.31現在)
面積	53.98	km ²
歳入総額	10,899,072	千円
歳出総額	10,816,666	千円
実質収支	65,592	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

■財政力指数

・数値は横ばい状態であるが、徴収収入の下落傾向が続くなど、財政基盤は次第に弱くなっていく。今後財政再建プランに基づき事業の見直しを図り、更なる行政改革の推進により、財政の健全化を推進する。

■経常収支比率

・扶助費、公債費、一部事務組合への負担金等の増加により91.0%と類似団体平均を上回っている。今後、定員管理計画に基づく人件費の削減や事務事業の効率化、補助金のゼロベースからの見直し、公債費増加を防ぐため地方債の抑制を図るなど、比率の上昇を抑えるよう努める。

■人口1人当たり人件費・物件費等決算額

・類似団体内平均値をやや下回っているが、今後更に指定管理者制度の導入等によるコスト削減や人件費の抑制に努め適正度を維持していく。

■ラスパイレス指数

・全国町村平均、類似団体内平均値と比較して下回っている。平成19年度から3か年にわたり職員給与のカット、役職加算支給停止等を実施し引き続き縮減に努める。

■人口1人当たり地方債現在高

・過去の大型プロジェクト事業の実施により町債残高が多く、類似団体内平均値を上回っている。今後とも、新規町債発行額を抑制し、残高減少に努める。

■実質公債費比率

・公債費の増加と過去の公共用地取得に係る公債費に準ずる債務負担行為の額が大きいため21.4%と県内市町村平均及び類似団体平均を大きく上回っている。今後、計画的な起債事業の実施、地方債発行額の抑制を徹底的に行い、財政の健全化を図る。

■人口1,000人当たり職員数

・定員管理計画に基づいた退職職員の不補充などによる定員削減を図り、類似団体平均値に近づいてきており、今後も行政組織のスリム化を図る。